

## 道徳科学習指導案（中学年用）

1. 主題名 ふるさとのために 「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」

2. ねらいと教材

(1) ねらい 郷土の伝統と文化を大切にし、郷土を愛する心情を育てる。

(2) 教材 まつりのひ （紙芝居…（公社）「小さな親切」運動本部）

3. 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

自分が生まれ育った郷土は、その後の人生を送るうえで心のよりどころとなるなど大きな役割を果たすものである。

この段階においては、郷土に対する理解も深まり、地域の行事や活動にも興味を持つようになり、郷土の素晴らしさを実感できるようになる。この時期に、様々な活動を通して地域に親しみを感じ、愛そうとする心情を育てたい。

(2) 児童の実態

社会科では、地域の学習の中で、郷土の行事などに興味を持つようになった。

音楽科では、「ふじ山（3年）」「さくらさくら（4年）」を歌うときに、故郷を感じさせたりしてきた。

日常生活では、地域の祭りに積極的に参加する児童も増えている。

(3) 教材について

本教材は、津波の被害を受けた村で、復興のためにみんなが頑張っている姿を描いたものである。

転校生の気持ち、津波の怖さをまだ感じている友達の気持ち、復活を目指す村のみんなの気持ちを考えさせながら、郷土を大切にしようとする気持ちをもたせるのによい教材である。

猟師のおじさんに、祭りの出し物は決まったかいと言われ、困った顔をしたコタローの気持ちを自分との関わりで考えさせ、転校生のことや、津波のことで気が重くなっている友達のことを考え、悩むことをいろいろ出させるなかで、話を深めて、ねらいとする価値について自覚を深めていく。

4. 学習指導課程

	主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点・評価（☆）
	<p>1. 今住んでる街のいいところを発表する。</p> <p>○ 皆さんの街には、どんないいところがあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然がきれい。</li> <li>・みんなが優しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今住んでいる街のいいところに気付かせ、ねらいとする価値に対しての問題意識をもたせる。</li> </ul>
展 開	<p>2. 資料「まつりのひ」を視聴して、話し合う。</p> <p>① コタローは、どんな思いで、キュウスケを街に案内したか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大変な津波があったけどみんな頑張っている。</li> <li>・海も、怖かったけど、こんなにきれいなんだ。</li> </ul> <p>② おじさんに、村祭りのことを聞かれて、困ったなと思っているコタローの心の中はどんなか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村祭りを成功させたい。</li> <li>・ポンタを上手く説得して、一緒にやりたい。</li> <li>・ポンタは、一緒にやってくれるかな。</li> <li>・ポンタがいやだっていったら、僕もやめようかな。</li> </ul> <p>③ みんなが、動物音頭を練習している姿を見て、コタローはどんな気持ちでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんな頑張っているな。</li> <li>・僕も頑張らなくては。</li> </ul> <p>④ 3人でやった、物まねイリュージョンが成功したとき、コタローは、どんな気持ちだったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やれてよかった。</li> <li>・少しは、村の役に立ったかな。</li> <li>・早く、村が元通りになるといいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居で資料を提示する。</li> <li>・コタローのふるさとに対する思いについて考えさせる。</li> <li>・コタローに共感させ、いろいろな考え方を考えさせる。</li> <li>・村のために頑張っている姿を、自分との関わりで考えさせる。</li> <li>・村のためになった喜びを、自分との関わりで考えさせる。</li> </ul>
	<p>3. 自分の街に貢献することにどんなことがあるか発表する。</p> <p>○ 自分の街で、どんなことが役立つだろう。街のためにやっていることはあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域清掃。</li> <li>・挨拶運動。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の住んでいる街に街を大事にしようとする気持ちをもたせるだけでもよいが、街のために役立つという気持ちももたせたい。</li> </ul>
終 末	<p>4. 教師の話聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のふるさとについて話をする。</li> </ul>